

第1616号 2022年6月20日

☆帝国主義国、植民地従属国、「労働者国家」  
の階級闘争を  
世界プロ独立世界共産主義の勝利へ！  
共産主義者同盟（統一委員会）

# 革命ノ真

発行所 戦旗社

編集発行人 鹿島 昂

東京都足立区綾瀬7-2-11

電話 03 (6876) 6136

郵便振替 00180-4-176133

http://www.bund21.org

今号 6 頁 200 円

年間購読料（送料共）

開封 6,300 円 密封 7,000 円

3面：米帝バイデンの訪韓・訪日に抗議

アジア各地で抗議行動

国際部

4面：共産主義者同盟（統一委員会）

2022年政治集会 基調報告

6面：島根原発の再稼働を許すな！ 大西勇二

米大統領バイデンが、五月二二日から二四日にかけ、韓国と日本を訪問した。まず米韓首脳会談、次に日米首脳会談、そしてクアッド（日米豪印四ヵ国戦略対話）首脳会議が行なわれた。

バイデンは昨年一月の大統領就任以来、「民主主義と専制主義の対決」なるスローガンを掲げて、世界の分断と対立を深めてきた。ロシアがウクライナ侵攻を開始すると、その停戦に向けた外交努力を行うのではなく、ウクライナへの武器供与を推進してきた。バイデン政権は、戦争そのものをアメリカを中心とするNATO（北大西洋条約機構）対ロシアの争いに転化させようとしている。

こうしたなかでのバイデンの東アジア歴訪は、「民主主義と専制主義の対決」を東アジアで宣伝し、日本、韓国さらにオーストラリアやインドを自らの同盟国として引き付け、アジア太平洋地域における覇権を握りなおすことを狙うものとなつた。

## 対立を激化させる バイデンの東アジア歴訪

日本より先に韓国を訪問したバイデンは五月二二日、韓国を訪問する。韓国は、米韓三ヶ国軍事同盟に向けた動きだ。

これまで縮小してきた米韓合同軍事演習を拡大し、アメリカが戦略爆撃機を韓国に配備することも確認された。

これは米韓のトランプ、文在寅前政権の対共和国政策の大転換だ。つまり南北大統領と初めて会談したバイデンは「拡大抑止」を韓国側に提供することであり、韓国はアメリカが韓主導の对中国戦略に協力することを明確にするものだつた。

「拡大抑止」の意味することは、この場合、朝鮮民主主義人民共和国（以下、共和国）に対して圧倒的な軍事力を誇示することである。

米韓日の三角軍事同盟の強化だ。

しかし日韓には、徴用工訴訟や日本軍性奴隸制度問題が棘となって突き刺さった。

これまで縮小してきた米韓合同軍事演習を拡大し、アメリカが戦略爆撃機を韓国に配備することも確認された。

これは米韓のトランプ、文在寅前政権の対共和国政策の大転換だ。つまり南北大統領と初めて会談したバイデンは「拡大抑止」を韓国側に提供することであり、韓国はアメリカが韓主導の对中国戦略に協力することを明確にするものだつた。

会談の内容を一言で言えば、「北朝鮮の脅威」に対して、アメリカが「拡大抑止」を韓国側に提供することであり、韓国はアメリカが韓主導の对中国戦略に協力することを明確にするものだつた。

米韓日の三角軍事同盟の強化だ。

しかし日韓には、徴用工訴訟や日本軍性奴隸制度問題が棘となって突き刺さった。

これまで縮小してきた米韓合同軍事演習を拡大し、アメリカが戦略爆撃機を韓国に配備することも確認された。

これは米韓のトランプ、文在寅前政権の対共和国政策の大転換だ。つまり南北大統領と初めて会談したバイデンは「拡大抑止」を韓国側に提供することであり、韓国はアメリカが韓主導の对中国戦略に協力することを明確にするものだつた。

## アジアの軍事対立を高めた クアッド共同声明

クアッドは、岸田首相（日）、バイデン大統領（米）、モディー首相（印）とモリソン首相（豪）によって発表された。

オーストラリアは、直前に総選挙で労働党が保守連合を破って九年ぶりの政権交代となつた。二四日のクアッド首脳会合には労働党幹部アルバニージーが出席した。

# 日帝——岸田の軍事外交弾劾！

た新たな巨大基地だ。しかも、普天間が返還される確証はない。なにより、日米政府がそろって沖縄の意志を踏みにじり、基地建設を強行していることは許せない。徹底して弾劾しよう。

日米首脳会談ではこうして、对中国包围網のために、日本が軍事的に貢献したこと、さらにアメリカが主導する「インド太平洋経済枠組み（IPEF）」にも参加する意志を明らかにしたことで、バイデンからその貢献認められた。その見返りに、日本の国連安保理に、日本維新の会が「核共有」をはさらに「対処力」を強化することをバイデンに約束した。

そもそもG7諸国は、核兵器の開発を進めている。日本は「唯一の被爆国」として警戒する必要がある。しかし現状を国と自画贊していいる。それでもG7諸国は、核兵器の開発を進めている。日本は「唯一の被爆国」として警戒する必要がある。しかし現状を中国と全く異なる方向に動いてきた。とくにアメリカが軍縮と全く異なる方向に動いたのだろう。いずれにしてFTAも、このクアッドの枠組みに、それを防衛するためと称して、敵国を圧倒する核正當化する。しかし「敵国」側から見れば、これは自國への侵略戦争の脅威にはならない。そのことを理由で、敵国を正當化する。しかし「敵国」もまた軍事力を高めようとするあらゆる威圧手段で、讓歩の余地は一切ない。中國人民の強大な能力を過小評価してはならない。もうひとつ見返りは、G7首脳会合で、インドが「台湾有事」に対し武力介入をおこなうことを見越して明言したこと。これを防衛してはならないことを誓約として明言したこと。第二に重大なことは、バイデンが「台湾有事」に対する武力介入をおこなうこと。これを防衛してはならないことを誓約として明言したこと。第三に、辺野古の新基地建設をあくまで進めることが、その意志を明らかにしないこれまでの「あいまい戦略の転換」と報道された。だ。これは「台湾防衛」についてその意志を明らかにしないこれまでの「あいまい戦略の転換」と報道された。だ。これは「台湾防衛」についてその意志を明らかにしないだ。

中国外務省は「主権や領土など核心的利益に関わる問題で、讓歩の余地は一切ない。中国は「唯一の被爆国」として警戒する必要がある。しかし現状を中国と全く異なる方向に動いてきた。とくにアメリカが軍縮と全く異なる方向に動いたのだろう。いずれにしてFTAも、このクアッドの枠組みに、それを防衛するためと称して、敵国を圧倒する核正當化する。しかし「敵国」側から見れば、これは自國への侵略戦争の脅威にはならない。そのことを理由で、敵国を正當化する。しかし「敵国」もまた軍事力を高めようとするあらゆる威圧手段で、讓歩の余地は一切ない。中國人民の強大な能力を過小評価してはならない。もうひとつ見返りは、G7首脳会合で、インドが「台湾有事」に対する武力介入をおこなうことを見越して明言したこと。これを防衛してはならないことを誓約として明言したこと。第三に、辺野古の新基地建設をあくまで進めることが、その意志を明らかにしないこれまでの「あいまい戦略の転換」と報道された。だ。これは「台湾防衛」についてその意志を明らかにしないだ。

中国外務省は「主権や領土など核心的利益に関わる問題で、让歩の余地は一切ない。中国は「唯一の被爆国」として警戒する必要がある。しかし現状を中国と全く異なる方向に動いてきた。とくにアメリカが軍縮と全く異なる方向に動いたのだろう。いずれにしてFTAも、このクアッドの枠組みに、それを防衛するためと称して、敵国を圧倒する核正當化する。しかし「敵国」側から見れば、これは自國への侵略戦争の脅威にはならない。そのことを理由で、敵国を正當化する。しかし「敵国」もまた軍事力を高めようとするあらゆる威圧手段で、让歩の余地は一切ない。中國人民の強大な能力を過小評価してはならない。もうひとつ見返りは、G7首脳会合で、インドが「台湾有事」に対する武力介入をおこなうことを見越して明言したこと。これを防衛してはならないことを誓約として明言したこと。第三に、辺野古の新基地建設をあくまで進めることが、その意志を明らかにしないこれまでの「あいまい戦略の転換」と報道された。だ。これは「台湾防衛」についてその意志を明らかにしないだ。

## 第五回天神峰櫻の木まつり



抗議行動を展開した。  
抗議行動を展開した。

ソウル  
韓米首脳会談に抗議



韓米首脳会談に抗議（5月21日 ソウル）

バイデンと尹錫悦（ユ・ピヨントンサ）による抗議  
ソウル韓国大統領との首脳会談が行われた  
五月二一日、それに抗議する取り組みがソウルをはじめとする都市で取り組まれた。「平和と統一を拓く人々」（ピヨントンサ）のメンバーは、ソウルで終日の抗議行動を展開した。

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

太平洋経済フレームワーク（IPEF）参加反対！  
「韓米日軍事同盟構築をめざしたTHAAD正式配備工事を中断せよ！」である。

ソウル  
韓米首脳会談では、「核、通常兵器、ミサイル防衛能力を含む米国のあらゆる防衛能力を用いた米国が韓国に対する拡大抑止へのコミットメント」が宣言され、韓米合同軍事演習の拡大に対する抗議行動を展開した。

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

ソウル  
韓米首脳会談ではまた、「台湾

さる五月の韓米首脳会談、日米首脳会談、クアッド首脳会合は、中国に対する対抗と包囲を最前面に押し出すことで、東アジアの政治的・軍事的緊張を一挙に高めている。それは同時に、バイデンが米大統領に就任して以来、初めてのアジア訪問でもあった。これに対し、日本だけでなく、韓国やフィリピンなどで抗議行動が闘われた。

ソウル  
韓米首脳会談に抗議



韓米首脳会談に抗議（5月21日 ソウル）

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

ソウル  
韓米首脳会談に抗議

## 米帝バイデンの訪韓・訪日抗議行動

### 国際部

アシア各地で抗議行動

アシア各地で抗議行動

アシア各地で抗議行動

アシア各地で抗議行動

アシア各地で抗議行動

アシア各地で抗議行動

## 5・23 大阪高裁の閑生事件控訴棄却弾劾「ストライキを犯罪にするな！」完全無罪まで闘おう



大阪高裁に対し抗議の声を叩きつける（5月23日）

事件は大阪第一次事件で、ストライキの現場における行動について争われていて。裁判長は控訴理由の一つにつき検討結果を付して棄却とした。ストライキに至る経緯は一切無視したものだった。労働組合と広域協同（生コン業者の協同組合）の集団交渉で合意されたことが一方的に反故にしたことがストライキの背景である。この労働組合の当然の行動は、憲法二八条並びに労組法一条二項「刑法第三五条（法令又は正当な業務による行為は、罰しない）」の規定は、労働組合の団体交渉その他の行為であつて前項に掲げる目的を達成す

が「威力業務妨害罪」という「威力業務妨害罪」である。犯罪に仕立て上げたのである。台湾海峡問題に韓国を介入させようとするこのようないき先を追い、場所を変えて強く批判している。

五月二八日、エルおおさかにおいて表題の集会が開催された。主催は三年以上にわたる使用者、権力一体の組合攻撃、弾圧を受けている全日本建設連輸連労働組合関西地区生コン支部（以下関生支部）。

五月二八日、エルおおさかにおいて表題の集会が開催された。主催は三年以上にわたる使用者、権力一体の組合攻撃、弾圧を受けている全日本建設連輸連労働組合関西地区生コン支部（以下関生支部）。

五月二八日、エルおおさかにおいて表題の集会が開催された。主催は三年以上にわたる使用者、権力一体の組合攻撃、弾圧を受けている全日本建設連輸連労働組合関西地区生コン支部（以下関生支部）。

五月二八日、エルおおさかにおいて表題の集会が開催された。主催は三年以上にわたる使用者、権力一体の組合攻撃、弾圧を受けている全日本建設連輸連労働組合関西地区生コン支部（以下関生支部）。

五月二八日、エルおおさかにおいて表題の集会が開催された。主催は三年以上にわたる使用者、権力一体の組合攻撃、弾圧を受けている全日本建設連輸連労働組合関西地区生コン支部（以下関生支部）。

## 5・28 閑生総決起集会かちとられる大阪府警本部に向けデモ行進

なめたらアカンで！ 労働運動

なめたらアカンで！ 労働運動

なめたらアカンで！ 労働運動



400名が大阪府警本部に抗議のデモを闘う（5月28日）





# 島根原発の再稼働を許すな！

大西勇一

## 島根原発2号機 再稼働阻止！

五月二十六日、島根県議会 機は、原子力規制委員会で島根原発二号機の再稼働を正式に承認した。これを受けて島根県知事の丸山は六月一日、再稼働の容認を表明した。この決定を徹底して弾劾する。

島根原発（中国電力）は、全国で唯一、県庁所在地（松江市）に立地する原発で、三基ある原発のうち、一号機は廃炉作業中。二四年三月に稼働開始予定だった三号ある松江市と島根県の出

雲、雲南、安来の三市、鳥取県の境港、米子の二市が入り、圈内人口は約四六万人。日本原子力発電東海第二原発（茨城県）の約九四万人、中部電力浜岡原発（静岡県）の約八三万人に次いで三番目に多さになっている。さらに、寝たきりの高齢者や障害のある人など、避難時に支援の必要な人々は約五万二〇〇〇人にのぼり、東度内から二三年二月に延期するに発表しており、再稼働阻止にむけて闘いを強めているかなければならない。

島根原発と島根県の距離はわずか八・五キロ。また、三〇キロ圏には原発がある松江市と島根県の出

格したとされる原発は七基だが、地元の「合意」の上り、圈内人口は約四六万人。に電力会社が再稼働を表明・予定しているのが高浜発（茨城県）の二号機（二四年六月）、女川二号機（二四年二月）だ。これに続いて島根原発二号機の再稼働を本格化させようというのだ。島根原発ではブルサーマル発電も計画されている。

五月一八日、原子力規制委員会の会合が開かれ、東海第二の約三万八〇〇〇人七号機では、完了したと公表した安全対策工事で、七六力所の防火工事が終わっていなかつたと東電自らが発表。さらにテロ対策の不備が相次いで発覚し、原子

院は「復興のあと押しまで知ることから」とし、復興校一年生に配布する放射線副読本と共に、昨年一二月から約三〇万枚配布されている。政府・東電・

経済産業省資源エネルギー庁は「復興のあと押しまで知ることから」とするチラシが、文部科学省が毎年、全国の小中高校一年生に配布する放射線副読本と共に、昨年一二月から約三〇万枚配布されている。政府・東電・

反帝國際連帯「反戦闘争実行委員会（反戦闘争実行委員会）」、「戦争・治安・時代を拓く反戦実行委員会（反戦実行委員会）」、「戦争・治安・

政治闘争の発展、日本帝国主義と対決する階級闘争を、実力闘争を基礎に切り拓くための共同の努力を、われわれは資本主義批判・帝国主義批判に立脚する全般的な課題である。岸田政権打倒に向けた全人民的放送を承認したのだ。それだけではなく、東電は放出戸地裁が避難計画の不備を理由に再稼働を認めない判決を出している。

五月三一日には、札幌地裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認めない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原発の一・二

号機のすべての運転を認め

ない決定を行った。福島第一原発事故以降、原発の運

転差し止めを命じた地裁判

決は三例目となり、津波対

策の不備を理由とした判決

は初めてである。規制委員

会の審査中とい行政判断

を待たず運転差し止めが命

令されるという、再稼働を

放送を承認したのだ。それ

だけではなく、東電は放出

戸地裁が避難計画の不備を

理由に再稼働を認めない判

決を出している。

五月三一日には、札幌地

裁が「津波対策の対する安

全性の基準を満たしていない」として泊原